

フリーハンドエアブロー
Free Hand Air Blow

このたびはフリーハンドエアブローをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取り扱い説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。




取扱説明書










安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな絵表示をしています。その表示を無視し誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。
---	---------------------------------	---	--------------------------------------

絵記号の意味

 気をつける必要があることを表しています	 してはいけないことを表しています。	 しなければならないことを表しています。
---	---	---

 警告	 注意
 空気以外のガス・液体は絶対に使用しないでください。重大事故の原因となることがあります。	 使用圧力は0.34Mpa(3.5kgf/cm)以下でご使用ください。けがの原因となることがあります。
 火気の近くで使用しないでください。重大事故の原因となることがあります。	 配管は無負荷状態（圧力0）で行ってください。チューブ（ホース）が暴れ、ケガの原因となることがあります。
 顔や目又は炎に向けて使用しないでください。重大事故の原因となることがあります。	 粉塵が人体（特に目・鼻・口）に触れぬよう十分な対策をしてください。健康を損なう恐れがあります。
	 配管は足などに引っ掛けないように、適切に行ってください。足などに引っ掛け、ケガの原因になることがあります。

その他の注意事項

エアは、エアフィルター等をして、綺麗な空気を
使用してください。
廃棄の場合は、焼却しないで下さい。
専門業者に委託してください。

取付・使用方法

- (1) エア配管を行ってください。必ず無負荷（圧力0）で行ってください。
A．エア配管チューブの金具とエア供給源とを（直接又は別売の配管部品を利用して）接続します。
B．配管用チューブの先端を、本体接続口の奥まで完全に挿入してください。
チューブの挿入部分が変形及び傷のある場合はチューブカッターで切除してください。
- (2) マグネットキャッチにより机等のスチール部にエアブロー本体を固定します。適当な位置にスチール部が無い場合は、受板を木ネジ・両面テープ等で固定した後、エアブロー本体を固定します。
- (3) ホースコイル部はR 65の小半径まで曲げられるよう設計されていますが、曲げ過ぎると切り離されてしまいます。その場合は強く押し込んでください。再び接続することができます。
また、ホースコイル部の長さを調節する場合は、前述の操作を行いホースコイルの増減をしてください。
- (4) バルブレバーはバルブと直角方向で「閉」、平行方向で「全開」です。バルブレバーを「閉」にし、フットスイッチを踏み込みONにします。次にバルブレバーを徐々に開放し、お好みの流量でご使用ください。
圧力が強いと、ノズルをコントロールできません。減圧してください。
- (5) バルブは本体ベース下部のエルボ接手と固定されています。無理に回しますと、エア漏れの原因となりますのでご注意ください。
- (6) メールエルボは3 6 0 °回転できます。接続チュブが8 mmの場合は、レデューサを取外し、メールエルボに直接差し込みます。

セットで使用する場合（セットは全て接続されています）

- (7) エアガンキット 用プラグをエアガンコック（バルブ）に直接差し込んでください。
エアガンコック（バルブ）以外に接続する場合は、エアガンキット 用プラグを外し、直接又は別売の配管部品を使い接続します。
- (8) フットスイッチは踏み込むとエアが流れ、踏み込みをやめればエアは止まります（モーメンタリー型）。一度踏めばON、次に踏めばOFFと動作を交互に繰り返すアルタネイト式（交互动作形、自己保持形）は、姉妹品フリーハンドエアブロー となっております。
- (9) フットスイッチを直接床等に固定する場合は、部の爪（両側）を軽く押して踏み込み部を上を持ち上げ、底部を木ネジ等で固定します（底部には固定用の穴が開いています）。
*注1、爪を強く押すと爪部が破損します。軽く、少しだけ押してください。
*注2、開いたとき、中のスプリングが飛び出します。十分気を付けてください。

フリーハンドエアブロー単独で使用する場合

- (10) ホースの先端には オリング付 1 / 4 インチメス金具がついています。直接、既設のエア配管元に接続できない場合は、別売の配管部品を用いて配管を行なってください。

各部の名称

フリーハンドエアブロー本体	
固定台	1 個
マグネットキャッチ	2 個
トラスネジ	4 個
袋ナット	4 個
バルブ	1 個
皿バネ	2 個
メールエルボ	1 個
レデューサ	1 個
ホースコイル	2 1 個
ノズル	1 個
バルブレバー	1 個
レバー固定ネジ	1 個
マグネットキャッチ用受板	2 個
接続チューブ	
6 mmチューブ 1.5m	1 個
6 mmチューブ 3.0m	1 個
1 / 4（メス）ホースソケット（オリング付）	1 個
エアガンキット 用プラグ	1 個
エアフットスイッチ	
エアフットスイッチ本体	1 個

【セット内容】
フリーハンドエアブローセット
～

フリーハンドエアブロー
～ と

エアフットスイッチ
～

